



校訓
自主
創造
協力
おぐら
尾倉

令和4年3月15日(火)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

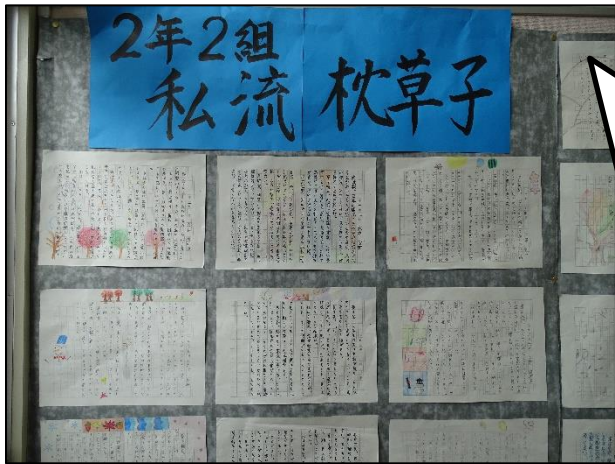
豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

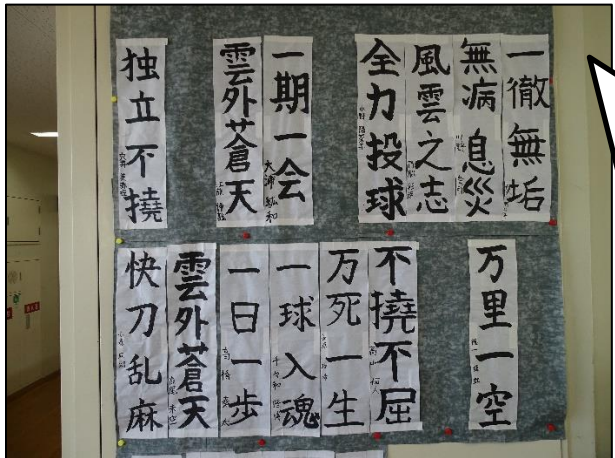
- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

尾倉中「学びの足跡④」～学習の積み重ね～

まん延防止等重点措置は解除になりましたが、福岡コロナ警報は継続中です。そのような中、無事卒業式を終えることができました。尾倉中の生徒はコロナ過でも頑張っています。この「学びの足跡」も4回目です。生徒の取組や学校の様子を発信しますので、尾倉中学校の生徒の頑張りを見てください。



「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく、山ぎはすこしあかりて、むらさきだちたる雲のほそくたなびきたる」で有名な枕草子。自分なりに考えて文章を考えました。一人一人が工夫して、すばらしい「私流 枕草子」を書き上げました。このような取組は、生徒の表現力や思考力を高めるのに非常に有効な手段であると考えます。



2年生の書き初めです。4字熟語で構成されています。それぞれの思いが表現できているのではないかと思います。今年は、コロナ過でしたので、体育館で身体的距離を確保しながらの書き初めとなりました。一生懸命頑張っていた姿が印象的でした。先生も昔習字を習っていましたが、難しいですね。

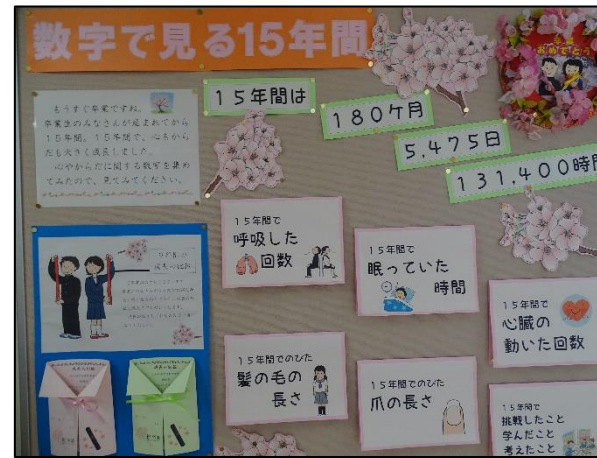
3年生へのメッセージです。桜の花びらをイメージした紙に3年生へのメッセージを書きました。心がこもったメッセージは、きっと3年生の心に届いたはずです。ありがとう！



新聞記事について、自分の考えや意見を書く活動を行っています。付箋紙に書くことによって、その後の活動(例えば、同じ意見同士を集約する など)に有効です。付箋紙は、話し合い活動の中でよく使われます。「主体的・対話的で深い学び」が求められるこれからの学習において、付箋紙の使い方を学ぶことは重要です。



ふれあい活動のレポートをタブレット端末を使って作成しました。どの生徒も工夫しています。このように、昔と違ってパソコン等を使ってレポートや課題を書くことが主流になりつつあります。特に、大学ではそれが顕著です。また、プレゼンの資料作りにも役立ちますので、中学校からこのような技能を身に付けることは大切です。



保健室前の掲示板です。卒業に向けて「数字で見る15年間」を徳永先生が制作しました。保健室前の掲示板は、いつもタイムリーな話題が豊富で生徒の「いのち」や「健康」への意識付けに役立っています。15年間は、「180ヶ月」「5475日」「131400時間」だそうです。これからも、1日1日を大切にしましょう。

